

はじまる前にご連絡

- ・どうぞお好きな席にお座りください
- ・写真の撮影NGの方がいたらスタッフまでお声かけください
- ・お飲み物、お菓子、資料コーナーなどご自由にご利用ください
- ・開始時間までご自由にリラックスしてお過ごしください
- ・こどもたちへ今日来てくれてありがとう！



遠浅地区の未来を考える まちづくりカフェとあさ



令和6年12月10日（火）18:30-20:30
遠浅地区協働実行プラン策定委員会

オリエンテーション



まちづくりカフェとあさ 予定

- 1 9/3 概要の説明と話したいテーマ意見出し
- 2 9/19 テーマ【交流】について話そう
- 3 10/5 テーマ【生活支援】について話そう
- 4 12/10 計画案について話そう
- 5 2月 計画案を具体的に話そう
- 6 3月 計画案を具体的に話そう

本日の流れ

- 1.オリエンテーション
- 2.参加者同士で自己紹介
- 3.前回の振り返り
- 4.プラン案の説明
5. テーマ別にグループで話そう
- 6.グループシャッフル
- 7.テーマ別にグループで話そう
- 8.クロージング



参加者同士で自己紹介

①お名前・普段していること

②いまの気分や体調は？

③遠浅の冬の思い出、
冬に楽しみにしていることは？



こんなワークショップいいなあ みんなで実現していこう！

1回目振り返り

"手作りお菓子がある
コーヒーがある"

"お弁当食べながら
色々話し合う
お酒付き"

楽しい時間を過ごせたら、又来たいです。
とっても役に立ちそうな気がする

"子連れで来られる
いろんな世代"
おいしい物があれば♡
だがしや

お酒があればいいなー
多様性を大事にした話し合いが進行される事
誰かと一緒に何かを作ってあそんだり、食べたり、
おしゃべりがしたい

みんなとふれあってともだちいっぱい！

気軽に来れる場所
意見、発言しやすい
交流ができる

気軽に集まる場所
老若男女いろんな人の意見がたくさん聞けたらいいですね！！

カフェ、スイーツ等のワークショップがあれば...
日本各地のおいしい食べ物の説明と味見ができるワークショップ
楽しい事が出来る所があるといい
"みんなが集まれるカフェがしたい。
だれでも遠浅公民館で集まり出来たらいいな..."
高齢者が集える場がほしい
おにぎりがほしい

前回の振り返り

> 交流の場の必要性

- ・老人と若い方の交流の場を多く
- ・なかなか外に出ない高齢者男性たちはどうしたら出るか？
- ・どの世代も交流を欲している！
- ・今昔でイベントがなくなっていること
楽しい女子会、男子会の開催→ワイン教室、ワイナリー見学
趣味の教室、料理教室、歩こう会みたいな気軽に参加できるイベント
- ・「多世代交流」コミュニティ問題を解決する鍵

> 公民館の活用について

- ・誰でも集まれる遠浅コミュニティセンター（公民館）を作れたらいいと思った

> ごみ拾いの時間帯について

- ・ごみ拾いの時間帯の見直し、若い世代の方にも環境問題に大いに関心があるので皆が参加できる方法を考えたい

> 全体を通して

- ・みんな遠浅のことを考えてくれている
- ・ひとつのことでも色々な角度から見ると違う発想ができるのを改めて思いました
- ・みんなで笑うと仲良くなれる

前回の振り返り

> 子供会の運営について

- ・子供会の運営が困難。東遠浅、源武地域なども含めた遠浅地区の拡張ができないのであれば、解散も視野に入れるべき。閉校統合により問題、問題が浮き彫りになってきている
- ・子供に対してのイベントをいろんな世代でしていく「みんなで子育てができる町づくり」

> 除雪の手伝いについて

- ・高齢者宅の除雪が中高生のマンパワーで実現できると嬉しいです
- ・除雪の話ができてシニアの方～キッズの方達に話してやってみたいとの話があり良かったです

> 交通移動について

- ・バスに乗っても帰ってこれない。交通面を改善するか、町内に足を運べる場所を作る
- ・移動手段。卵が先か鶏が先か。住民が増える。住みやすい環境（生活インフラ）

> 情報受発信について

- ・情報を受け取るシステム。住み続けられる町にするにはどうすればいい？交流、移動、生活
- ・情報が回っていない

> 議員について

- ・遠浅から議員さんを！

前回の振り返り

> 子どもの意見

- ・小学校の時に行われていた行事をもう一度行いたい！（祭り、焼肉、餅つきとか）
交流がない。バスケ
- ・秘密基地でみんなと触れ合うところがいい
- ・ふれあい。バスケット
- ・バスケット（秘密基地にも入っているかも…）

> 子供の意見に対する想い

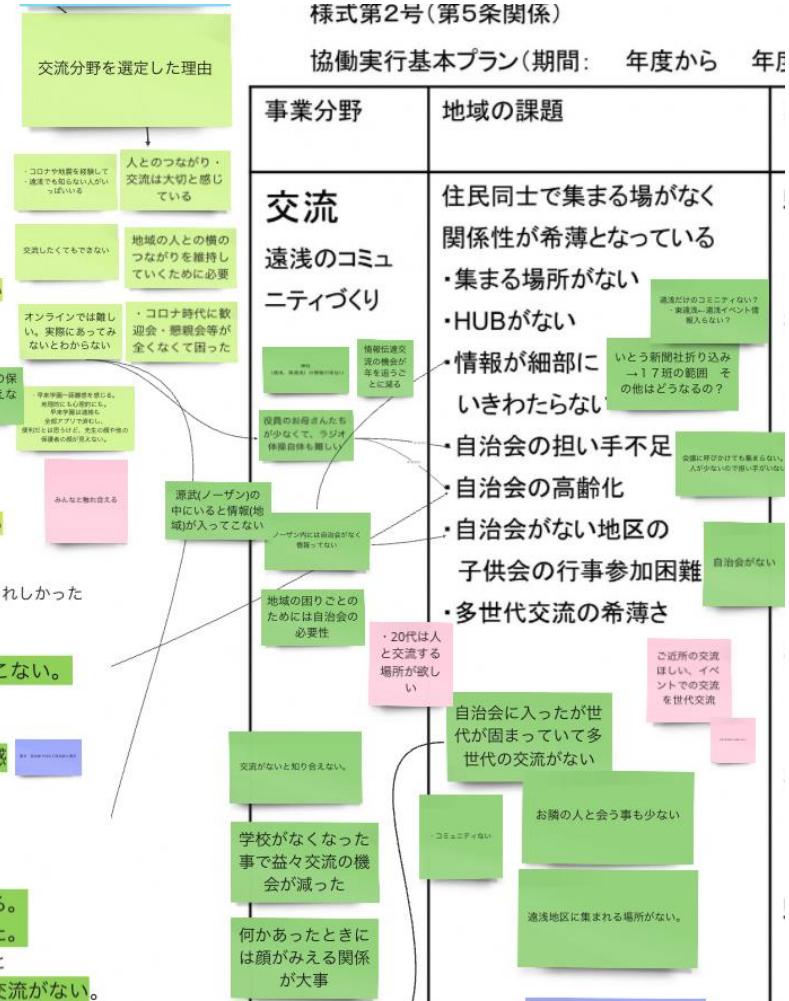
- ・子どもが町をつくる。子どもが大人を動かす。子どもがきっかけで友達ができる
- ・秘密基地＝みんなで集まれる場所という解釈をした
- ・バスケットゴールを作るにはお金が必要。「大人に頼っては？」それは違うとみんなが言った
- ・子どもグループにて、環境を守るためのごみ拾いをしたい

1回目～3回目で話したことを踏まえて プラン案をつくるまで・・・

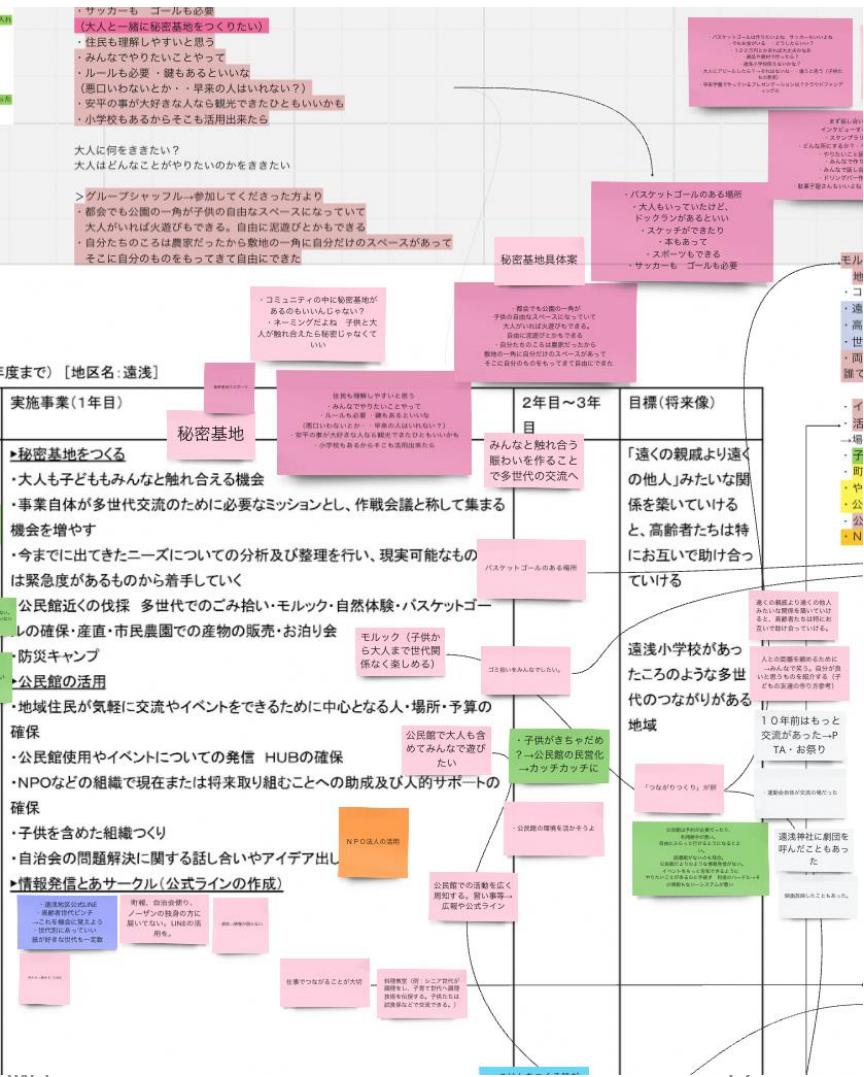
今までの話し合いを文字起こしして、意見を付箋に落して、カテゴリー分けして文章をつくりました

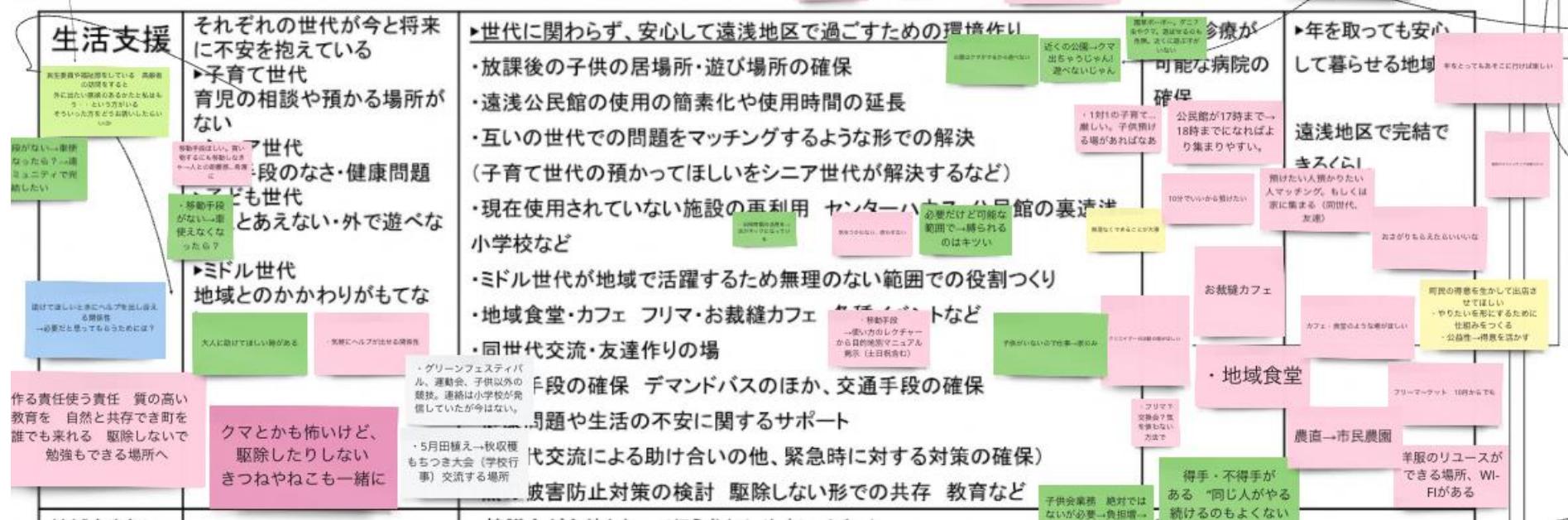


緑の付箋は困ったこと、課題



ピンクの付箋はこうなったらいいな





青い付箋は

場所へ っていきたい おくるという動きがあったけど きつねやねこも一緒に	地域をまたいで自治会・子供会の課題解決 1.自治会の組織 尊厳ある人参加しやすい環境 ・今日出した紙や意見に対し、ある程度取り扱いなければならない上で、どうするか、していくかの話をし、今日の話で自治会の自方の話が出てきたなら、それに 대해서どう思うかなど語ると嬉しいです 1-2.子供会でつながりについて ・子供会で親も子も横のつながりを作る	協議会が主体となって行う参加しやすいイベント ・自治会の統合や今後の対策検討 ・課題の洗い出し ・ニーズの確認 ・NPOなどの組織で現在または将来取り組むことへの助成及び人的サポートの確保 ・子供を含めた組織づくり ・自治会の問題解決に関する話し合いやアイデア出し 子供会のある地域のみ? 子供会の運営困難、遠浅地区の如き(東浅久、遠井地区など)、分離を許された長浜ひどいのではないか私は結構を相手に入れるべき	ないが必要→負担感→スケジュール管理難 続けるのもよくない 一つ得難いことの有れば良い ・當利目的や町外のひとだと割高なお金がかかる	1日開催、水泊あり、移動キャンプ、夏祭り、カーニバル、クリスマス、花火大会などを組み、フレキシブルな開催日程を組み合わせたい ・機材でいいのリマーほじい
武と遠浅地区的交流について やや遠浅とのつながり(同じ世代、子供たち)について ・遠浅地区と遠浅地区はどうやってつながって言ふことができるか ・ザン地区は自治会がない ・(富丘なども)・遠武、東遠浅とのつながりを作る	※その他(地域単独では解決困難であり、全町的または広域的な視点による検討が必要と思われる地域の課題など) まずはつながりはない 困ったこと原因 こうなったらいいな		スクールバス乗車下車の工夫をして欲しい	
2.子供会でつながりについて 子供会で親も子も横のつながりを作る				

遠浅のプラン案の言葉を紡いでみました

様式第2号(第5条関係)

協働実行基本プラン(期間: 年度から 年度まで) [地区名:遠浅]

事業分野	地域の課題	実施事業	目標(将来像)
交流 遠浅のコミュニティづくり	住民同士で集まる場がなく 関係性が希薄となっている ・集まる場所がない ・HUBがない ・情報が細部にいきわたらない ・自治会の担い手不足 ・自治会の高齢化 ・自治会がない地区の 子供会の行事参加困難 ・多世代交流の希薄さ ・シニア世代が地域に取り残される ・高齢者男性の交流の場がない	<p>1-1.秘密基地をつくる</p> <p>①大人も子どももみんなと触れ合える機会をつくる ・多世代交流を目的としたごみ拾い、モルック、自然体験、産直、市民農園での産物の販売、祭り、焼肉、餅つき、防災キャンプなど ・子ども世代:バスケットゴールの確保、お泊り会 ・シニア世代:高齢者男性が気軽に参加できる趣味や料理教室、歩こう会、ワイン教室、ワイナリー見学、女子会バツツアなど</p> <p>1-2.公民館を活用したい</p> <p>①地域住民が気軽に交流やイベントをできるために中心となる人・場所・予算の確保する ②公民館の使用の簡素化や使用時間の延長の見直しを検討する ③地域食堂、カフェ、フリマ、お裁縫カフェ、各種イベントなど多世代交流、友達作りの場</p>	▶「遠くの親戚より近くの他人」と思える地域 ▶遠浅小学校があつたころのような多世代のつながりがある地域

生活支援	<p>それぞれの世代が今と将来に不安を抱えている</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶子ども世代 大人とあえない・外で遊べない ▶子育て世代 育児の相談や預かる場所がない、情報を受け取るシステムが必要(特に若い単身者、ノーザン、遠浅市街と源武で情報格差) ▶ミドル世代 地域とのかかわりがもてない 	<p>2-1.子育て世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ①放課後の子供の居場所、預ける場所、遊び場所の確保する ②公民館付近の通学路の安全確保 ③自治会を超えた情報共有 <p>2-2.ミドル世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域で活躍するため無理のない範囲での役割つくり <p>2-3.シニア世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ①デマンドバスのほか交通手段の確保 ②健康問題や生活の不安に関するサポート ③高齢者宅の除雪が中高生のマンパワーで実現 	<ul style="list-style-type: none"> ▶世代に関わらず、安心して遠浅地区で過ごすための環境作り ▶年を取っても安心して暮らせる地域 ▶遠浅地区で完結できるくらし ▶気を使わない・使わせない関係づくり
	<p>▶シニア世代 移動手段がない・健康問題・除雪が困難</p>	<p>2-4.全世代において</p> <ul style="list-style-type: none"> ①現在使用されていない施設の再利用(旧保育所・公民館の裏遠浅小学校など) ②熊の被害防止対策の検討や駆除しない形での共存、教育など ③子供の預かり、緊急時の対応など互いの世代での問題をマッチングして解決できるような方法を検討する <p>2-5.情報受発信「とあサークル」(公式ライン)をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ①公民館使用やイベント、必要な暮らしの情報などを受発信する 	

<p>組織 づくり</p> <p>住み続けたい 遠浅について 話し合える場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会の運営が困難 ・子供行事の参加が難しくなっている ・自治会が存在しない地域に情報が行き届かない ・遠浅地区に町議がない 	<p>3-1.既存の組織の検討</p> <p>①自治会の課題とニーズの確認、今後の対策検討 ②子ども会の運営の検討</p> <p>3-2.これからの新しい組織づくり</p> <p>①地域の団体などと取り組むことへの助成、得意な人とニーズをマッチングさせる取り組みの検討 ②子どもを含めた話し合いの場をつくる ③既存の組織と一緒に話し合い、問題解決に関するアイディアを考える</p>	
--	---	---	--

今日は関心のあるテーマに分かれて話そう

- ①秘密基地をつくる
- ②公民館の活用したい
- ③組織づくりを考える

各グループでこんな作業をします

例えば、

①秘密基地をつくる

協働実行基本プラン(期間: 年度から 年度まで) [地区名:遠浅]

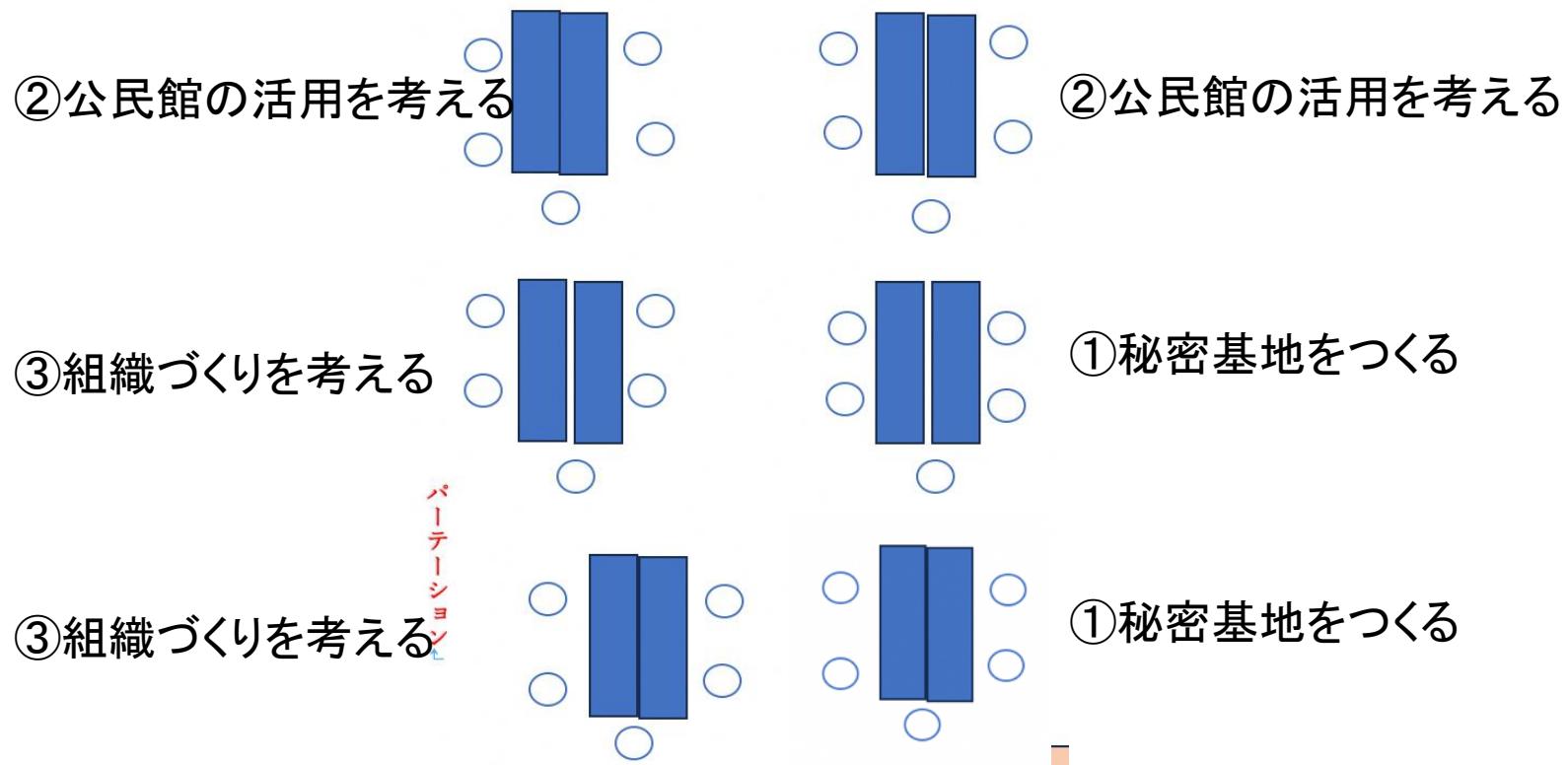
大枠のとあさの計画を仕上げていきます

- 修正したい意見は、線をいれて消す
- 追加したい意見は、直に書いてOK
- 強調したい意見は、アンダーラインでOK

事業分野	地域の課題	実施事業	目標(将来像)
交流 遠浅のコミュニティづくり	住民同士で集まる場がない 関係性が希薄となっている ・集まる場所がない <u>HUBがない</u> 情報が細部にいきわたらない ・自治会の担い手不足 ・自治会の高齢化 ・自治会がない地区的 子供会の行事参加困難 ・多世代交流の希薄さ ・シニア世代が地域に取り残される ・高齢者男性の交流の場がない	1-1.秘密基地をつくる ①大人も子どももみんなと触れ合える機会をつくる ・多世代交流を目的としたごみ拾い、モルック、自然体験、産直、市民農園での産物の販売、祭り、焼肉、餅つき、防災キャンプなど ・子ども世代:バスケットゴールの確保、お泊り会 ・シニア世代:高齢者男性が気軽に参加できる趣味や料理教室、歩こう会、ワイン教室、ワイナリー見学、女子会バスツアーなど 追加 子育て世代にとって は、地域の情報交換 や困りごとをおしゃべりできる場	▶「遠くの親戚より近くの他人」と思える地域 ▶遠浅小学校があったころのような多世代のつながりがある地域 <i>おたがいさまと言える地域になりたい</i>

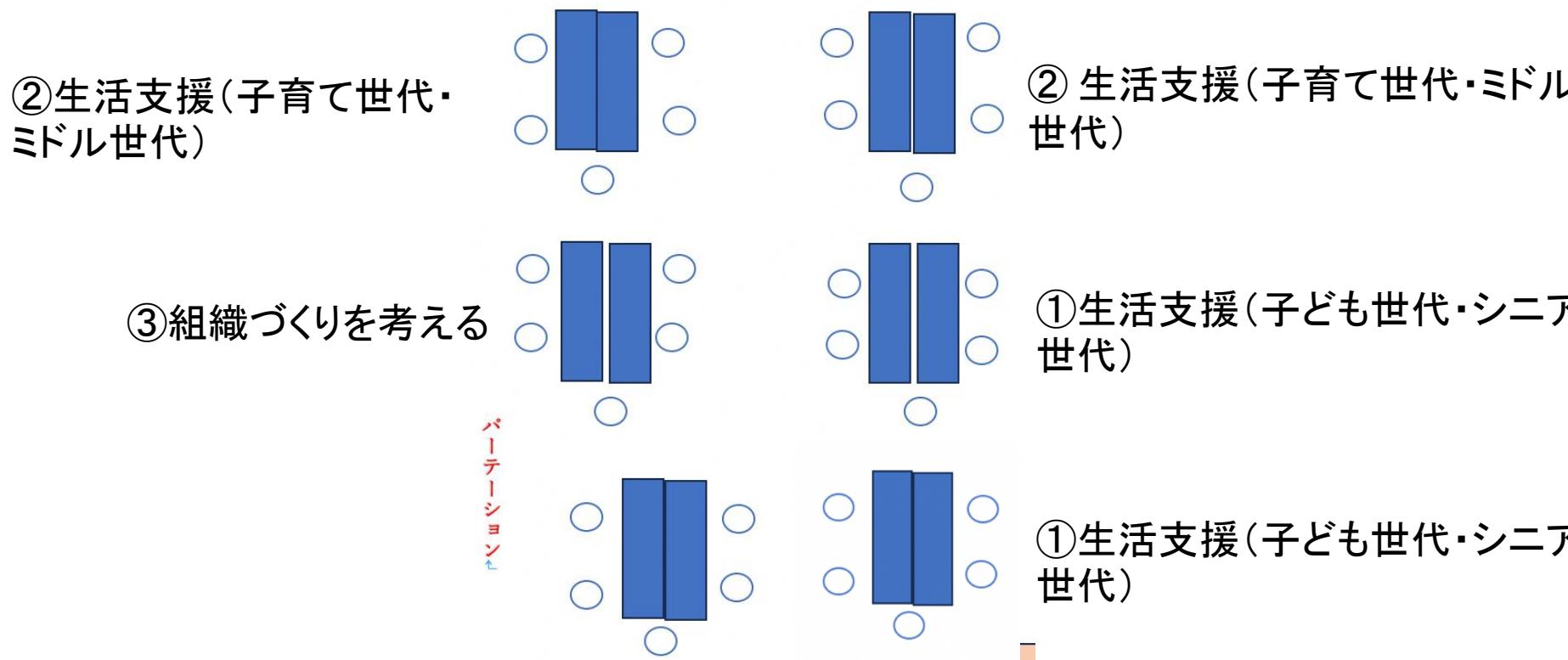
まずは、関心のあるテーマにわかつてお話してみましょう
(サポート役の方入れてグループ6名以内・職員は主には記録係)

- ①秘密基地をつくる
- ②公民館の活用を考える
- ③組織づくりを考える



まずは、関心のあるテーマにわかつてお話してみましょう
(サポート役の方入れてグループ6名以内・職員は主には記録係)

- ①生活支援（子ども世代・シニア世代）
- ②生活支援（子育て世代・ミドル世代）
- ③組織づくりを考える



遠浅地区計画（協働実行プラン）策定までの流れ

令和6年

9/3

9/19

10/5

12/10

令和7年

2/8

3/1

4月

シヨツプ
ワーカー^①
説明会+

シヨツプ
ワーカー^②

シヨツプ
ワーカー^③

協働
プラン
案
作成

意見出し
プラン案

実行組織
体制検討

実行体制
決定・実

協働
運用スタート
プラン

- 安平町内で「安平地区（R5～）」と「遠浅地区（R7～）」の取り組み
- 地域の人が地域の実情に合わせた計画策定と実行
- 事務局として集落支援員と地域おこし協力隊、政策推進課が運営サポート
- 予算は年間上限500万円（3年間で繰越可能）、3年間の計画を繰り返す
- 拠点は遠浅公民館

【今年度中にやること】

- ①協働実行プラン（案）の策定
- ②地域運営組織の設立

地域運営組織と自治会等の違い

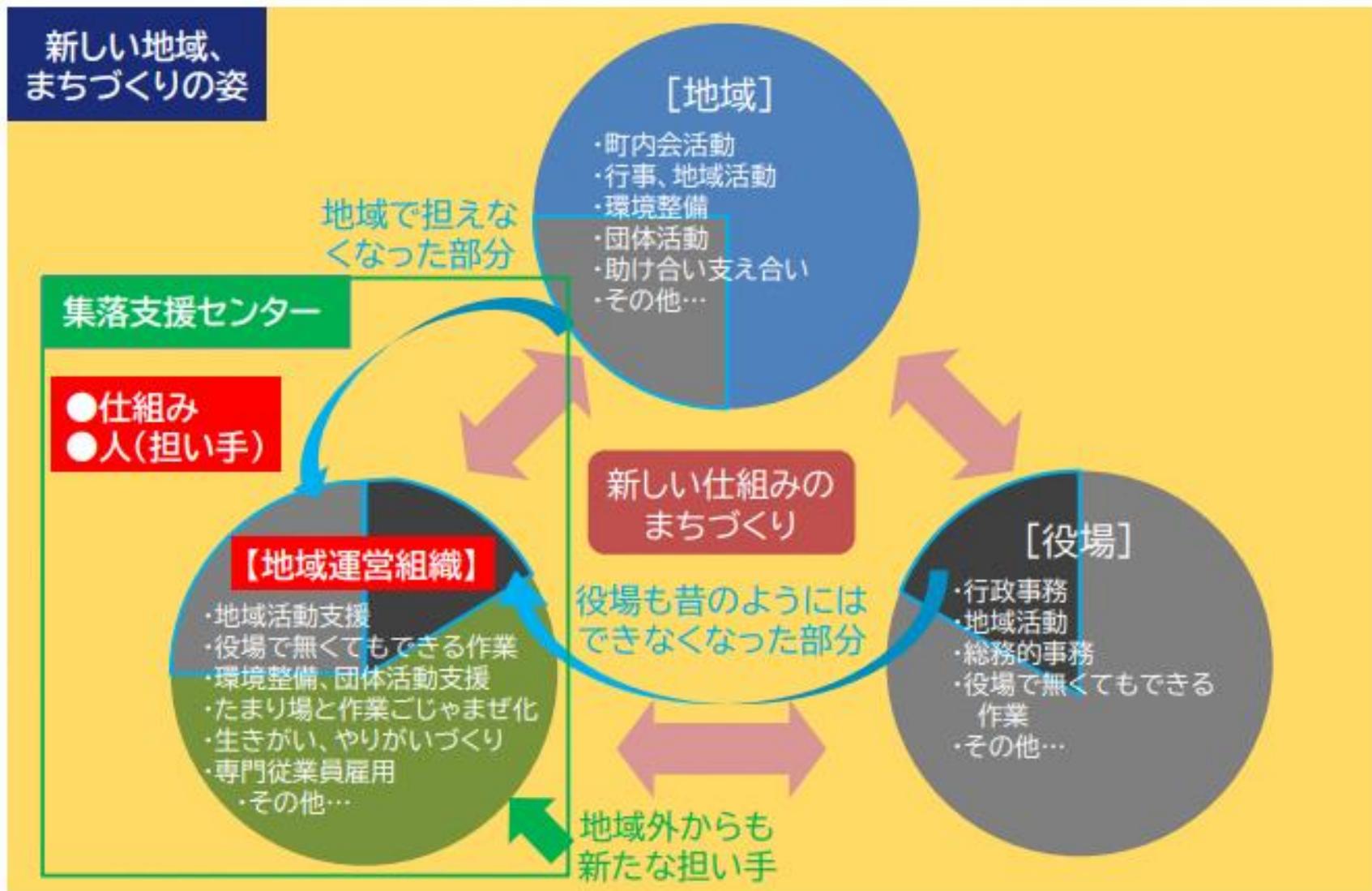
地域運営組織	自治会・町内会
・より広域的な区域（自治連絡協議会の範囲）	・自治会等の区域
・一人一人が中心（総合力）	・世帯主が中心
・行事よりも活動が多い（課題解決志向）	・活動よりも慣習的行事が多い
・スケールメリットを発揮できる	・より身近なので、まとまりやすい
・常勤スタッフ体制がある	・常勤スタッフ体制はない

【まとめ】

- ・どっちが大事か、ということではなく、どちらも大事。
- ・互いに連携・補完することで、同じような内容の会議を束ねたり、一緒に事業を行ったりもできるので、事業や役の見直しをはかっていくきっかけにもなる。

（H27.9.29「小規模多機能自治による住民主体のまちづくり」
（島根県雲南市）より引用

地域づくりビジョン：これからのまちづくりの姿イメージ



(R5.12.12幌延町 地域づくりシンポジウム資料より引用)

ありがとうございました

次回2月8日です！

